



帰還点

迷いが少ない人は、
先に、戻る場所を持っている。

同じ場所に立っても、
迷う人と、迷わない人がいる。

差は、見えているものではない。

戻る場所が、あるかどうか。

帰還点は、
思考の速さではない。

決断の強さでもない。

正しさを見抜く力でもない。

それらは、
後から使われる。

迷いは、
選択肢から生まれていない。

戻れないとき、
人は迷う。

帰還点を持つ人は、
先に、立ち返る地点を決めている。


失っても、
揺れても、

そこだけは、動かない。

帰還点を持つ人は、
賭けているように見えて、
どこにも預けていない。

決めているのは、
選択ではなく、

戻る地点の方だ。



帰還点は、
進むためではなく、

崩れないための、深さだった。



Edition — 存在の芯
別景：帰還点

著者：美学思想家 古川玲奈
発行：Raffiné
2026